様式２－１（使用料制施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成22年度】

課名　　福祉課

施設名	掛川市大東児童館
条例名	掛川市児童館条例
施設設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。（児童福祉法）
指定管理者名	掛川市社会福祉協議会
指定期間	平成18年４月１日から平成23年３月31日まで
自主事業の有無	無し （事業費　　千円）
指定事業の有無	無し （事業費　　千円）
使用料制・利用料金制の別	使用料制

決算状況等（単位：千円）		H18	H19	H20	H21	H22	備考
	指定管理料（A）	10,797	10,683	12,065	12,464	10,573	詳細様式2-2
	施設利用料（B）	0	0	0	0	0	
	差引（B－A）	△ 10,797	△ 10,683	△ 12,065	△ 12,464	△ 10,573	

事業報告書	有り（法第244条の２第７項による義務付け）
利用者満足度調査等実施の有無	有り

評価	評価内容	結　　果	改　善　策
	1　施設運営目的の達成度	・「児童に健全な遊びを与える」児童館の設置目的に忠実に運営が行われた。 ・充実を図ってきた乳幼児とその親を対象とした事業だけでなく、小学生を対象とした事業の充実も図り、各小学校への移動児童館の実施により住民との交流を図るなど、住民を巻き込んだ事業に力を入れた。	・施設運営上、特に問題点は見られない。 地域住民を巻き込む努力が見受けられた。
	2　利用者満足度	・児童館の利用者数 H17　10,814人　H18　10,902人 H19　12,006人　H20　11,531人 H21　10,692人　H22　11,055人 利用者数は頭打ちの状況にある。 ・利用者満足度調査によると、事業・ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの５段階評価で３以上をつけた人が95%以上であり、職員の対応も同様であるため、指定管理者の努力が伺える。	・利用者数が10,500～11,500人の幅で推移しているが、利用者数の増加のため、既存メニューの見直し、地域の人的資源を活かし、児童館が地域住民の活動の場になる活動を考えていく。
	3　効率的な運営	・委託料は、年度末に精算を行っているため実績額であり、大須賀児童館との合同事業に開催、運営委員会を合同で行うことで事業の効率化、事業の質の維持を図っている。また、子育て支援センターと子育て支援の情報交換の場として「支援センター連絡会」に参加している。 ・平成22年度は、正規職員を嘱託職員に切り替えたことにより人件費が減額され、平成17年度と同額の運営費となっている。	・自主事業の実施だけでなく、他団体、地域住民の活動の場になるようなメニューを検討し、より一層効果的な運営を考えていく。
	4　その他の課題等	・特になし	・特になし

様式２－２（使用料制施設用）

掛川市大東児童館

＜指定管理料内訳（Ａ）＞ （単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
人　件　費	9,934,484	10,292,575	8,402,148	
委　託　料	105,951	137,244	171,949	
コピー機チャージ料	49,251	96,271	96,271	
給茶器保守委託	56,700	34,694	75,678	
ウイルス対策		6,279		
印　刷　費	14,700	26,959		通常の印刷等はコピー機チャージ料に含む
通　信　費	39,013	51,112	76,246	
修　繕　費	106,596	41,632	20,475	
清　掃　費				
保　守　点　検　費				
借　上　料	102,564	102,564	62,462	
光　熱　水　費				
燃　料　費	65,572	49,483	58,467	
保 険 料	107,880	98,820	95,150	
そ　の　他	1,588,733	1,663,961	1,685,793	
合　　計	12,065,493	12,464,350	10,572,690	

＜施設利用料（Ｂ）＞ （単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用料収入	0	0	0	

＜施設利用者数＞ （単位：人）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用者数	11,531	10,682	11,055	